

国語

(現代の国語)

発 番 号	行 名	者 称 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検定済年
2	東京書籍	東書	現国 002-901	A 5	230	令和 7 年
2	東京書籍	東書	現国 002-902	A 5	278	令和 7 年
2	東京書籍	東書	現国 002-903	A 5	326	令和 7 年
15	三省堂	三省堂	現国 015-901	A 5	282	令和 7 年
15	三省堂	三省堂	現国 015-902	A 5	256	令和 7 年
50	大修館書店	大修館	現国 050-901	A 5	330	令和 7 年
50	大修館書店	大修館	現国 050-902	B 5	234	令和 7 年
104	数研出版	数研	現国 104-901 ◆	A 5	286	令和 7 年
104	数研出版	数研	現国 104-902 ◆	A 5	342	令和 7 年
104	数研出版	数研	現国 104-903 ◆	A 5	286	令和 7 年
104	数研出版	数研	現国 104-904 ◆	A 5	270	令和 7 年
117	明治書院	明治	現国 117-901 ◆	A 5	246	令和 7 年
143	筑摩書房	筑摩	現国 143-901	A 5	288	令和 7 年
143	筑摩書房	筑摩	現国 143-902	A 5	256	令和 7 年
183	第一学習社	第一	現国 183-901	A 5	328	令和 7 年
183	第一学習社	第一	現国 183-902	A 5	312	令和 7 年
183	第一学習社	第一	現国 183-903	A 5	238	令和 7 年
183	第一学習社	第一	現国 713	A 5	318	令和 3 年
183	第一学習社	第一	現国 715	A 5	218	令和 3 年
183	第一学習社	第一	現国 716 ◆	B 5	200	令和 3 年
212	桐原書店	桐原	現国 212-901 ◆	A 5	312	令和 7 年
212	桐原書店	桐原	現国 717 ◆	A 5	298	令和 3 年

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

現代の国語		冊 数	22冊
発行者の略称・ 教科書の番号	東書002-901 東書002-902 東書002-903 三省堂015-901 三省堂015-902 大修館050-901 大修館050-902 数研104-901 数研104-902 数研104-903 数研104-904 明治117-901 筑摩143-901 筑摩143-902 第一183-901 第一183-902 第一183-903 第一713 第一715 第一716 桐原212-901 桐原717		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【国語の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- (3) 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

【現代の国語の目標】

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- (2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- (3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

【現代の国語の内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
[知識及び技能] (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項 (2) 情報の扱い方に関する事項 (3) 我が国の言語文化に関する事項 [思考力、判断力、表現力等] A 話すこと・聞くこと (1) 話題の設定、情報の収集、内容の検討 (2) 構成の検討、考えの形成（話すこと） (3) 表現、共有（話すこと） (4) 構造と内容の把握、精査・解釈、考えの形成、共有（聞くこと） (5) 話合いの進め方の検討、考えの形成、共有（話し合うこと） B 書くこと (1) 題材の設定、情報の収集、内容の検討 (2) 構成の検討、考えの形成、記述 (3) 推敲、共有 C 読むこと (1) 構造と内容の把握 (2) 精査・解釈、考えの形成、共有	(1) [思考力、判断力、表現力等]について ア「A話すこと・聞くこと」 20～30単位時間程度を配当すること。 - 必要に応じて、口語のきまり、敬語の用法などを扱うこと。 イ「B書くこと」 30～40単位時間程度を配当すること。 - 中学校国語科の書写との関連を図り、効果的に文字を書く機会を設けること。 ウ「C読むこと」 10～20単位時間程度を配当すること。 - 教材は、現代の社会生活に必要なとされる論理的な文章及び実用的な文章とすること。 (2) 各領域の言語活動が十分行われるよう教材を選定すること。 (3) 教材は、次のような点に役立つという観点に配慮して取り上げること。 ア 言語文化に対する関心や理解を深め、国語を尊重する態度を育てる。 イ 日常の言葉遣いなど言語生活に関心を持ち、伝え合う力を高める。 ウ 思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨く。
「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
	エ 情報を活用して、公正かつ適切に判断する能力や創造的精神を養う。 オ 科学的、論理的に物事を捉え考察し、視野を広げるのに役立つ。 カ 生活や人生について考えを深め、人間性を豊かにし、たくましく生きる意志を培う。 キ 人間、社会、自然などに広く目を向け、考えを深める。 ク 広い視野から国際理解を深め、日本人としての自覚を持ち、国際協調の精神を高める。

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調査項目	対象の根拠（目標等との関連）
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	学習指導要領第2章第1節第3款1(1)
b 読書に関する指導	学習指導要領第2章第1節第2款第1、2(3)ア
その他の項目（各教科共通）	学習指導要領総則、東京都教育委員会の基本方針、東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)

- ・ 各単元において、どのような資質・能力を育成できるか見取る。
- b 読書に関する指導
 - ・ 読書に関する指導についてどのように扱っているかを見取る。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題(同和問題、北朝鮮による拉致問題等)に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成(各教科共通)
 - ・ 学習指導要領の第3款の中で「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成に向けて」と言及されているので、現代の国語では、各単元(各文章)における「知識及び技能」「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の指導の場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。
- b 読書に関する指導
 - ・ 学習指導要領では、「実社会との関わりを考えるための読書の意義と効用について理解を深めること」を身に付けることができるよう指導することとされている。このことから、読書に関する指導の場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》(各教科共通)

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取り扱いについては、学習指導要領総則に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	東書
教科書番号	現国002-901
教科書名	新編 現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「評論の読み方」というコラムが掲載されており、文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「相手に応じた言葉の選び方」というコラムが掲載されており、敬意と親しさに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深めることができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「推論の仕方」というコラムが掲載されており、論理的な思考により情報の妥当性や信頼性を吟味することについて、理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「話す・聞く」に関する言語活動が8章中5章において設定されており、実社会から適切な話題を決めて伝え合う内容を検討することや、話の構成や展開を工夫すること、話合いの仕方や結論の出し方を工夫することができるよう配慮されている。
【書くこと】	・「集めた情報の内容を検討して意見文を書こう」「憧れの職業について調べ、整理してまとめよう」「新聞記事を読んで意見文を書こう」「読み手のアドバイスを生かして意見文を書こう」という言語活動を通じて、実社会の中から適切な題材を決め、その妥当性や信頼性を吟味して伝えたいことを明確にするすることや、表現の仕方を工夫したり、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることができるよう工夫されている。
【読むこと】	・「異なる種類の文章を読み比べよう」という言語活動や、様々な分野の評論や随想を通して、文章の要旨や要点を把握すること、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価するとともに自分の考えを深めることができるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「ブックガイド」として、評論や、「働くこと」に関する書籍が紹介されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」や「美しさの発見」など、西洋と比較しながら日本人の感性について考えを深める教材が掲載されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・「メディアとの付き合い方」というコラムで災害時の情報の取扱いについての記述がある。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・集めた情報を資料にまとめ、聴衆に対して発表する言語活動で、「パラスポーツ」を題材としてポスターを作成することが例示されている。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込むことで、学習に関連するコンテンツを活用することができるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適應するようにデザインされている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）		東書
教科書番号		現国002-902
教科書名		精選 現代の国語
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「評論の読み方」というコラムが掲載されており、文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「評論読解へのアプローチ」というコラムが掲載されており、「疑問を含む表現」「否定表現や対比表現」「譲歩する表現」といった表現について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【情報の扱い方に関する事項】	・「グラフや写真の読み取り方」というコラムが掲載されており、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「引用の方法」というコラムが掲載されており、引用の仕方や出店の示し方、それらの必要性について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【話すこと・聞くこと】	・「分かりやすい説明をする」「情報を整理しながら話し合う」「探究したことを発信する」といった言語活動が設定されており、話の構成や展開を工夫することや、話合いの仕方や結論の出し方を工夫することができるよう配慮されている。	
【書くこと】	・「手順を整理して正確に伝える」「新聞記事をもとに問いを作り、意見をまとめる」「調べた情報を説明資料にまとめる」「異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く」「論証してレポートを書く」といった言語活動が設定されており、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味することや、文章の構成や展開を工夫すること、文章全体を整えたり自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることができるよう工夫されている。	
【読むこと】	・「思考への扉」というコラムが掲載されており、読解教材で取り上げられているテーマについて、掘り下げて考えることができるよう工夫されている。 ・「実用文を読む」という教材で、図表やグラフを伴った文章の読み取り方について理解を深めるよう工夫されている。	
b 読書に関する指導		
	・「読書案内」として、各単元に掲載している教材と、テーマや内容が関連する図書を紹介している。 ・「本を紹介する」という言語活動を設定することや、読書について書かれた文章を読み比べる活動を通じて、読書に親しみをもたせるよう工夫されている。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」で、西洋と比較しながら、日本人の感性を述べている。	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし	
安全・防災や自然災害の扱い	・「実用文を読む」という教材で、公共の場でのポスターや自治体の条例を取り上げ、安全について考えるきっかけとなるよう工夫されている。	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・集めた情報を資料にまとめ、聴衆に対して発表する言語活動で、「パラスポーツ」を題材としてポスターを作成することが例示されている。	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込むことで、学習に関連するコンテンツを活用することができるよう工夫されている。	
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適應するようデザインされている。	

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	東書
教科書番号	002-903
教科書名	現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「評論の型」というコラムが掲載されており、「具体例や引用を導く表現」「否定表現や対比表現」「要約表現」といった表現について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「『異字同訓』の漢字の使い分け例」を掲載し、語感を磨き語彙を豊かにするよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「文章を読み比べるために」というコラムが掲載されており、「具体例や引用を導く表現」「否定表現や対比表現」「要約表現」といった表現について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「引用の方法」というコラムが掲載されており、引用の仕方や出店の示し方、それらの必要性について理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「発想を広げて課題を見つける」「情報を整理しながら話し合う」「探究したことを発信する」といった言語活動が設定されており、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることや、話し合いの仕方や結論の出し方を工夫することができるよう配慮されている。
【書くこと】	・「手順を整理して正確に伝える」「新聞記事をもとに問いを作り、意見をまとめる」「調べた情報を説明資料にまとめる」「異なる主張の文章を読み比べて自分の意見を書く」「論証してレポートを書く」といった言語活動が設定されており、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味することや、文章の構成や展開を工夫すること、文章全体を整えたり自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることができるよう工夫されている。
【読むこと】	・「思考への扉」というコラムが掲載されており、読解教材で取り上げられているテーマについて、掘り下げて考えることができるよう工夫されている。 ・「実用文を読む」という教材で、図表やグラフを伴った文章の読み取り方について理解を深めるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「思考への扉」というコラムに「読書案内」として、各単元に掲載している教材と、テーマや内容が関連する図書を紹介している。 ・「本を紹介する」という言語活動を設定することや、読書について書かれた文章を読み比べる活動を通じて、読書に親しみをもたせるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」で、西洋と比較しながら、日本人の感性を述べている。 ・我が国と他国との違いが「『日本文化』とは？ という問い」という文章で取り上げられ、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	・「実用文を読む」という教材で、公共の場でのポスターや自治体の条例を取り上げ、安全について考えるきっかけとなるよう工夫されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・集めた情報を資料にまとめ、聴衆に対して発表する言語活動で、「パラスポーツ」を題材としてポスターを作成することが例示されている。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込むことで、学習に関連するコンテンツを活用することができるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・全ての生徒の色覚特性に適應するようデザインされている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	現国015-901
教科書名	精選 現代の国語 改訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「オリジナル辞書を作ろう」という言語活動が設定され、理解や表現に必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにするよう工夫されている。 ・「ワールド・カフェを開催しよう」という言語活動が設定され、話し言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使うことができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「調べたことをノートにまとめよう」という言語活動が設定するとともに、「資料編」で「引用」というページを設け、情報の妥当性や信頼性を吟味することや、引用の仕方や出典の示し方、それらの必要性について理解を深めるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「“この一冊”を伝え合おう」という言語活動が設定され、相手の理解が得られるように表現を工夫することや、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。 ・「マイクロディベートをやってみよう」という言語活動が設定され、自分の考えが的確に伝わるよう、話の構成や展開を工夫できるよう配慮されている。
【書くこと】	・「調べたことをノートにまとめよう」「小論文を書こう」といった言語活動が設定され、目的や意図に応じて伝えたいことを明確にすることや、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、表現の仕方を工夫することができるよう配慮されている。
【読むこと】	・「情報社会について考えよう」という言語活動が設定され、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈し、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「本を紹介する」という言語活動を設定することや、「ぐうぜん、うたがう、読書のススメ」「対話の場」としての図書館」といった教材を配することで、読書に親しみをもたせるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「文化を見つめる」という単元が設定され、我が国の文化への理解を深めるとともに、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「共生社会で求められる『相対的よそ者』の視点」で、レイシズムや排外主義といった問題に言及している。
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・「『多様性』という言葉への違和感」で、オリンピックのビジョンに言及している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「『見える文化』／『見えない文化』」で、女性が土俵へ上がることが問題となった事例に言及している。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードから、学習に役立つさまざまな資料が閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）		三省堂
教科書番号		現国015-902
教科書名		新 現代の国語 改訂版
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
	【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「わかりやすく伝える」「レトリック」といったコラムが掲載されており、文、話、文章の効果的な組立て方や接続の仕方、修辞について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・各単元末にテーマごとの語彙を取り上げ、語感を磨き語彙を豊かにするよう工夫されている。
	【情報の扱い方に関する事項】	・「確かな情報を伝えるために」という章を設け、「情報を吟味する」「情報と適切につきあう」「情報を適切に編集する」という内容で教材を配置し、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深めるよう工夫されている。
	【話すこと・聞くこと】	・「情報を適切に編集する」「伝えることの意味や方法を理解する」といった言語活動を設定し、相手の理解が得られるように表現を工夫することや、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。
	【書くこと】	・「的確に表現するために」といったコラムが掲載されており、伝えたいことを明確にすること、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開を工夫することに気を付けることができるよう配慮されている。 ・「説得力を高める」といった言語活動を設定し、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉えなおすことができるよう工夫されている。
	【読むこと】	・「情報を要約する」という単元が設定され、言語活動や「『要約』と『要旨』」といったコラムを通じて、叙述を的確に捉え、用紙や要点が把握できるよう工夫されている。
b 読書に関する指導		
		・各単元末に「表現」「教材」「単元のテーマにかかわる本」と分類された「ブックガイド」を掲載することや、「ぐうぜん、うたがう、読書のススメ」といった教材を配し、読書に親しみをもたせるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）		
	我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」や「表現テーマ例集 文化」で、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。 ・コラム「わかりやすく伝える」で、日本の国旗の説明が例示されている。
	人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
	安全・防災や自然災害の扱い	・「情報を生かす力」という単元で、「人が死なない防災」「減災学をつくる」といった教材を扱い、ハザードマップを活用した言語活動が設定されている。
	オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
	固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「表現テーマ例集 生き方」で、「男女共同参画社会」が例示されている。
(2) 構成上の工夫		
	デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードから、学習の参考となる情報を閲覧できるよう工夫されている。
	ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮して編集されている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）		大修館
教科書番号		現国050-901
教科書名		現代の国語 改訂版
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
	【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「言葉で生きていく」というコラムが掲載されており、言葉の働きや役割について考えを深めることができるよう工夫されている。 ・「資料編」で「豊かな言語活動のために」として、「修辞の基本」「評論文の読み方」といったコラムが掲載されており、語感を磨き語彙を豊かにするよう工夫されている。
	【情報の扱い方に関する事項】	・「情報の妥当性を吟味して読む」「引用のルール」といったコラムが掲載されており、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深めるよう工夫されている。
	【話すこと・聞くこと】	・「伝わるように話す」「発想を広げる」「工夫して話す」「理解を深める質問をする」「論点を共有して話し合う」といった言語活動が設定され、相手の理解が得られるように表現を工夫することや、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。
	【書くこと】	・「わかりやすく書く」「意見を書く」「興味を引く照会文を書く」「気持ちを伝える通信文を書く」といった言語活動が設定され、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫することができるよう配慮されている。
	【読むこと】	・「文章の論理をとらえる」「資料と文章を関連づけて読む」「文章を比較して読む」といった言語活動や、「評論文の読み方」といったコラムを通じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈し、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。
b 読書に関する指導		
		・著者紹介で「著作案内」を設置することや、「資料編」に「テーマと読書」というコラムを設けること、「おすすめの作品の紹介文を書こう」という言語活動を設定することで、読書に親しみをもたせるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）		
	我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」や「美しさの発見」など、西洋と比較しながら日本人の感性について考えを深める教材が掲載されている。
	人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
	安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
	オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・パラリンピアン国枝慎吾氏のインタビューが取り上げられている。
	固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「『人新世』における労働」で、参考資料として「男女別に見た生活時間」という統計資料が掲載されている。 ・「統計資料をもとに意見を書く」という言語活動で「女性の労働力率の国際比較」という統計資料が掲載されている。 ・「資料を用いて発表する」という言語活動で「ジェンダー平等を実現する」という発表が例示されている。 ・「展開をとらえて討論をする」という言語活動で「夫婦別姓を認めるべきである」というテーマが例示されている。 ・「課題をとらえ直しながらレポートを書く」という言語活動で「なぜ大学進学率の男女比率の差があるのか」というテーマが例示されている。
(2) 構成上の工夫		
	デジタルコンテンツの扱い	・各教材の見出しなどにある二次元コードから、学習に役立つ資料が閲覧できるよう工夫されている。
	ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	大修館
教科書番号	現国050-902
教科書名	新編 現代の国語 改訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「ことばの準備体操」というコラムや、「正しく書こう」「正しく読もう」という教材が掲載されており、言葉の働きや役割について考えを深めることができるよう工夫されている。 ・資料として「敬語のまとめ」や「原稿用紙の使い方」が掲載されていて、実社会で活用できる語句の用法や表記の仕方について参照できるよう配慮されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「情報と向き合う」という単元で、「ウォームアップ」「探究の窓」といった教材を配置し、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方、情報と情報の関係について理解を深めるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「ことばを選んで話そう」「伝わるように話そう」「対話のレッスン」「ミニ討論会をしよう」「プレゼンテーションをしよう」といった言語活動が設定され、相手の理解が得られるように表現を工夫することや、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。
【書くこと】	・「文を整え、文をつなぐ」「絵や写真を説明しよう」「聞いたことを工夫して伝えよう」「レポートを書こう」といった言語活動を設定し、読み手の理解が得られるよう、文章の構成や展開を工夫することや、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫することができるよう配慮されている。
【読むこと】	・「ウォームアップ」として、「説明のしかた」「論理の展開」「批判的に読む」といった言語活動を設定し、学習の見通しをもてるように配慮されている。 ・「統計資料を読み解こう」という言語活動を設定し、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「読書の広場」という単元で、「おすすめの本を紹介しよう」という言語活動や、「多様なジャンルの本に手を伸ばそう」で本を紹介することにより、読書に親しみをもちたいよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」で、西洋と比較しながら、日本人の感性を述べている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・各教材の見出しなどにある二次元コードから、学習に役立つ資料や動画などを閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）		数研
教科書番号		現国104-901◆
教科書名		改訂版 現代の国語
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・文章の読解に必要な事項を解説する「チェックポイント」として「指示語」「文脈の理解」といったコラムが掲載されており、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、語感を磨き語彙を豊かにすることができるよう工夫されている。	
【情報の扱い方に関する事項】	・教材のテーマについて理解を深めるための「ズームアップ」として「情報とメディア」というコラムが掲載されており、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【話すこと・聞くこと】	・「言語活動の実践」として、「テーマを決めて話し合おう」という言語活動を設定し、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討できるよう工夫されている。 ・「表現編」における「実践」として「プレゼンテーション」「ディベート・討議」といった言語活動が掲載されており、相手の理解が得られるように表現を工夫することや、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。	
【書くこと】	・「実用の文章」として、「目的に合わせて表現を工夫する」という言語活動を設定し、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「表現編」で、「意見文を書く」「レポート」といったコラムが掲載されており、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えることができるよう工夫されている。	
【読むこと】	・冒頭に「評論文の読み方」というコラムが掲載されており、文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できるよう工夫されている。 ・理解を深めるための「ズームアップ」とあわせて「探究の窓」を設け、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。	
b 読書に関する指導		
	・テーマごとに設定された「ズームアップ」で、関連書籍が紹介されている。 ・「言語活動の実践」の、「テーマを決めて話し合おう」における、「話し方や聞き方に関する本を読む」で、参考となる書籍が紹介されている。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」や「ズームアップ 文化」で、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。 ・「『わたし』の輪郭」で、日本文化について言及されている。	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「目的に合わせて表現を工夫する」という言語活動で、人権の尊重に関する条例が例示されている。	
安全・防災や自然災害の扱い	・「資料を分析して考えをまとめる」という教材で、「阪神・淡路大震災」での状況をもとに防災の取り組みについて自分の考えをまとめる言語活動が設定されている。 ・「資料編」の新聞記事の構成を紹介する頁で、災害時の避難所情報について取り上げた新聞記事が例示されている。	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・「一人の中にある無限」で、オリンピックのビジョンに言及している。	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、学習に関連する資料や動画、関連するウェブサイトを開覧できるよう工夫されている。	
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。	

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	数研
教科書番号	現国104-902◆
教科書名	増補新版 現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・文章の読解に必要な事項を解説する「チェックポイント」として「指示語」「文脈の理解」といったコラムが掲載されており、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、語感を磨き語彙を豊かにすることができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・教材のテーマについて理解を深めるための「ズームアップ」として「情報とメディア」というコラムが掲載されており、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「言語活動の実践」として、「テーマを決めて話し合おう」という言語活動を設定し、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討できるよう工夫されている。 ・理解を深めるための「探究の扉」として、文学作品を掲載し、評論文と比べて読むことで、「会話」や「コミュニケーション」への理解が深まるよう工夫されている。
【書くこと】	・「実用の文章」として、「目的に合わせて表現を工夫する」という言語活動を設定し、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「表現編」で、「意見文を書く」「レポート」といったコラムが掲載されており、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えることができるよう工夫されている。
【読むこと】	・冒頭に「評論の読み方」というコラムが掲載されており、文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できるよう工夫されている。 ・理解を深めるための「ズームアップ」とあわせて「探究の窓」を設け、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・テーマごとに設定された「ズームアップ」で、関連書籍が紹介されている。 ・「言語活動の実践」の、「テーマを決めて話し合おう」における、「話し方や聞き方に関する本を読む」や、「批評文を書こう」における「批評文を読む」で、参考となる書籍が紹介されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」や「ズームアップ 文化」で、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。 ・「『わたし』の輪郭」で、日本文化について言及されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「目的に合わせて表現を工夫する」という言語活動で、人権の尊重に関する条例が例示されている。
安全・防災や自然災害の扱い	・「資料を分析して考えをまとめる」という教材で、「阪神・淡路大震災」での状況をもとに防災の取り組みについて自分の考えをまとめる言語活動が設定されている。 ・「資料編」の新聞記事の構成を紹介する頁で、災害時の避難所情報について取り上げた新聞記事が例示されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・「一人の中にある無限」で、オリンピックのビジョンに言及している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	二次元コードを読み込み、学習に関連する資料や動画、関連するウェブサイトを閲覧できるよう工夫されている。

ユニバーサルデザインの視点	カラーユニバーサルデザインに配慮されている。
---------------	------------------------

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）		数研
教科書番号		現国104-903◆
教科書名		改訂版 高等学校 現代の国語
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
	【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・文章の読解に必要な事項を解説する「チェックポイント」として「指示語」「文脈の理解」といったコラムが掲載されており、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、語感を磨き語彙を豊かにすることができるよう工夫されている。
	【情報の扱い方に関する事項】	・「実用的な文章」として、「根拠の妥当性を説明する 商品レビュー」という言語活動や、教材のテーマについて理解を深めるための「ズームアップ」として「情報とメディア」というコラムが掲載されており、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。
	【話すこと・聞くこと】	・「言語活動の実践」として、「テーマを決めて話し合おう」という言語活動を設定し、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討できるよう工夫されている。 ・「表現の実践」で、「プレゼンテーション」「ディベート・討議」といった言語活動が掲載されており、相手の理解が得られるように表現を工夫することや、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。
	【書くこと】	・「実用的文章」として、「目的に合わせて表現を工夫する」という言語活動を設定し、文章の種類や文体、語句などの表現の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。 ・「表現編」で、「意見文を書く」「レポート」といったコラムが掲載されており、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えることができるよう工夫されている。
	【読むこと】	・冒頭に「評論の読み方」というコラムが掲載されており、文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できるよう工夫されている。
b 読書に関する指導		
		・テーマごとに設定された「ズームアップ」で、関連書籍が紹介されている。 ・「言語活動の実践」の、「テーマを決めて話し合おう」における、「話し方や聞き方に関する本を読む」や、「批評文を書こう」における「批評文を読む」で、参考となる書籍が紹介されている。
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫		・「水の東西」や「『異文化を理解する』とは」「ズームアップ 文化」で、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫		・「いま平和とは」で、構造的暴力として差別や排除といった問題に言及している。 ・「目的に合わせて表現を工夫する」という言語活動で、人権の尊重に関する条例が例示されている。
安全・防災や自然災害の扱い		・「資料を分析して考えをまとめる」という教材で、「阪神・淡路大震災」での状況をもとに防災の取り組みについて自分の考えをまとめる言語活動が設定されている。 ・「資料編」の新聞記事の構成を紹介するページで、災害時の避難所情報について取り上げた新聞記事が例示されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫		記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等		・「いま平和とは」で、男女の就学率の違いに関する記述がある。
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い		二次元コードを読み込み、学習に関連する資料や動画、関連するウェブサイトを閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点		カラーユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）		数研
教科書番号		現国104-904◆
教科書名		改訂版 新編 現代の国語
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・文章の読解に必要な語や事項を解説する「評論チェックポイント」「ズームアップ」として「指示語」「文脈の理解」「熟語」「対義語」「類義語」といったコラムが掲載されており、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、語感を磨き語彙を豊かにすることができるよう工夫されている。	
【情報の扱い方に関する事項】	・「情報と向き合う」や「社会の中の文章」といった単元で、「資料をもとに話し合う」という言語活動や、「根拠の妥当性を説明する 商品レビュー」という言語活動が設定されており、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【話すこと・聞くこと】	・「言語活動の実践」として、「テーマを決めて話し合おう」という言語活動を設定し、目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、伝え合う内容を検討できるよう工夫されている。 ・「表現の実践」で、「プレゼンテーション」「ディベート・討議」といった言語活動が掲載されており、相手の理解が得られるように表現を工夫することや、聞き取った情報を整理して自分の考えを広げたり深めたりすることができるよう工夫されている。	
【書くこと】	・「考えを表現する」という単元で、「広告コピーを書く<広告>」「新聞記事の構成・表現の工夫をとらえる<新聞>」といった言語活動が設定されており、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、自分の文章の特長や課題を捉え直すことができるよう工夫している。	
【読むこと】	・「情報と向き合う」という単元で、文章中の具体例を図として示すことで、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。	
b 読書に関する指導		
	・「ブックガイド」として、実社会で役立つ知識や考え方をわかりやすく示した書籍を紹介している。 ・「言語活動の実践」の、「テーマを決めて話し合おう」における、「話し方や聞き方に関する本を読む」や、「批評文を書こう」における「批評文を読む」で、参考となる書籍が紹介されている。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」や「『異文化を理解する』とは」「ズームアップ 文化」で、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし	
安全・防災や自然災害の扱い	・「資料編」の新聞記事の構成を紹介する頁で、災害時の避難所情報について取り上げた新聞記事が例示されている。	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「会話という営み」で、結婚することについて、「もらう」という言い回しに言及している。	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、学習に関連する資料や動画、関連するウェブサイトを開覧できるよう工夫されている。	
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮されている。	

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	明治
教科書番号	現国117-901◆
教科書名	新 精選 現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・各教材末に「深い学びのために」として、「言葉と表現」という項目を設けることや、「広告」「打ち言葉」といったコラムを掲載することで、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、語感を磨き語彙を豊かにすることができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「白書—資料やデータをもとに仮説を立てよう—」「企画書—情報を客観的に検討しよう—」という教材が掲載されており、推論の仕方を理解し使うことや、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「話すこと・聞くことの窓」というコラムが掲載されており、「印象に残る話し方」「プレゼンテーション」「会話の目的と話し合いの方法」などを解説し、話し言葉の特徴を踏まえて話したり、場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど、相手の理解が得られるように表現を工夫できるよう配慮されている。
【書くこと】	・「書くことの窓」というコラムが掲載されており、「言葉選びの方法」「文章執筆の構想」「文章をわかりやすくする方法」などを解説し、伝えたいことを明確にすることや、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたりすることができるよう工夫されている。
【読むこと】	・「単元の言語活動」として、「論理的な文章を読み批評しよう」「他の形式に書きかえよう」といった言語活動を設定し、文章に含まれている情報を相互に関連付けながら、内容や書き手の意図を解釈することができるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「自分の時間で読み継ぐ」という教材や、「読書のすすめ」というコラムを掲載し、読書に親しみをもたせるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「わかりあえないことから」「美意識は資源である」「坐の象徴論—日本家屋の身体性」「世界中がハンバーガー」「漢文脈と近代日本」といった教材を通じて、日本文化に対する理解を深めることができるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	記載なし
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	筑摩
教科書番号	現国143-901
教科書名	ちくま 現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「評論読解のポイント」というコラムが設けられており、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続について理解できるように工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「評論文の一節を引用し、自分の意見を述べよう」「社会をつくることば—情報の整理と活用」といった言語活動が設定され、引用の仕方や必要性について理解を深めることや、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・実践として「『質問する力』を育てよう」「『議論する力』を育てよう」「インタビューの作法」といった言語活動を設定し、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫できるよう配慮されている。
【書くこと】	・実践として「ことばの境界を意識しよう」「メモ・ノートの取り方・活かし方を学ぼう」「ことばをつないで文章を書いてみよう」「意見を文章にまとめてみよう」といった言語活動を設定し、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう表現の仕方を工夫することができるよう配慮されている。
【読むこと】	・実践として「評論文の一節を引用し、自分の意見を述べよう」「社会をつくることば—情報の整理と活用」といった言語活動を設定し、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。 ・各教材に「学習」として「構成」「理解」という項目を設け、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握することができるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「読書案内」というコラムが設けられており、読書に親しみをもたせるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「開かれた文化」で、文化に対する理解を深め、文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「境目」で、差別について言及している。 ・「メモ・ノートの取り方・活かし方を学ぼう」で、人権活動家のスピーチを例示している。
安全・防災や自然災害の扱い	・「忘却への抵抗」で、第五福竜丸事件や東日本大震災を扱っている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・「記憶する体」の関連として、ブラインドマラソン、車いすバスケットボールを紹介している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「ことばがつくる女と男」で、ことばとアイデンティティの関係を述べている。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、学習に関連するコンテンツを閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを採用している。 ・「インタビューの作法」で、書体デザイナーへのインタビュー記事を例示している。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	筑摩
教科書番号	現国143-902
教科書名	現代の国語 改訂版
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「評論読解のポイント」というコラムが設けられており、文、話、文章の効果的な組み立て方や接続について理解できるように工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「評論文の一節を引用し、自分の意見を述べよう」「社会をつくることば—情報の整理と活用」といった言語活動が設定され、引用の仕方や必要性について理解を深めることや、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・実践として「『質問する力』を育てよう」「『議論する力』を育てよう」「インタビューの作法」といった言語活動を設定し、自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫できるよう配慮されている。
【書くこと】	・実践として「メモ・ノートの取り方・活かし方を学ぼう」「宣伝のことば—ポップ・広告」「生活の中のことば—手紙・案内文」「意見を文章にまとめてみよう」といった言語活動を設定し、自分の考えや事柄が的確に伝わるよう表現の仕方を工夫することができるよう配慮されている。
【読むこと】	・実践として「評論文の一節を引用し、自分の意見を述べよう」「社会をつくることば—情報の整理と活用」といった言語活動を設定し、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関連付けながら、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「読書案内」というコラムが設けられており、読書に親しみをもたせるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「瓦を解かないこと」「開かれた文化」で、文化に対する理解を深め、文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「境目」で、差別について言及している。 ・「メモ・ノートの取り方・活かし方を学ぼう」で、人権活動家のスピーチを例示している。
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	・「記憶する体」の関連として、ブラインドマラソン、車いすバスケットボールを紹介している。
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「ことばがつくる女と男」で、ことばとアイデンティティの関係を述べている。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、学習に関連するコンテンツを閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを採用している。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	第一
教科書番号	現国183-901
教科書名	高等学校 新訂 現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「話し方の基礎レッスン」「書き方の基礎レッスン」といった言語活動が掲載されており、話し言葉と書き言葉の特徴や表記・表現について理解を深めることができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「適切な情報を集めるには」「情報を正しく引用するには」「推論」といったコラムが掲載されており、引用の仕方や必要性、推論の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「効果的に伝える」という単元を設け、「話し方の基礎レッスン」「相手に伝わる案内をする」「心を動かすプレゼンテーションを行う」という言語活動を設定し、自分の考えが的確に伝わるよう、相手の反応を予想して話の構成や展開を工夫することができるよう配慮されている。
【書くこと】	・「書き方の基礎レッスン」「生活実態を報告するレポートを書く」といった言語活動を設定し、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることができるよう工夫されている。
【読むこと】	・教材に「本文の分析」という言語活動を設定し、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「読みを広げる」というコラムを掲載し、テーマについての理解を深めるための書籍を紹介している。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「『間』の感覚」「水の東西」といった教材や、「水に関わる芸術や文化を調べ、その魅力を紹介しよう」という言語活動を設定し、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「社会に対する意見文を書く」で、障害のある人について考えを深める活動が例示されている。
安全・防災や自然災害の扱い	・「意見をまとめる話し合いをする」で、話し合いのテーマとして「地域の高齢化と災害」が例示されている。 ・「法律の改正に関わる文章を読み比べる」といった言語活動で、自転車の運転に関する法律が例示されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「グラフ・図を正しく読み取るには」というコラムで、女性就業者の割合と管理職に占める女性の割合が例示されている。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、理解を深めるためのウェブ資料を閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）		第一
教科書番号		現国183-902
教科書名		高等学校 改訂版 精選現代の国語
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「表現編」として「話し方の基礎レッスン」「書き方の基礎レッスン」といった言語活動をまとめて掲載しており、話し言葉と書き言葉の特徴や表記・表現について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【情報の扱い方に関する事項】	・「適切な情報を集めるには」「情報を正しく引用するには」「推論」といったコラムが掲載されており、引用の仕方や必要性、推論の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【話すこと・聞くこと】	・「表現編」として、「話すこと・聞くこと」に関する言語活動が設けられており、社会生活で必要となる実用的な言語活動を通して、自分の考えが的確に相手に伝わるような話の構成や展開、表現について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【書くこと】	・「表現編」として、「書くこと」に関する言語活動が設けられており、社会生活で必要となる実用的な言語活動を通して、自分の考えが的確に相手に伝わるような文章の構成や展開、表現について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【読むこと】	・教材に「本文の分析」という言語活動を設定し、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できるよう工夫されている。	
b 読書に関する指導		
	・単元ごとに「読みを広げる」というコラムを掲載し、テーマについての理解を深めるための書籍を紹介している。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「『間』の感覚」「水の東西」といった教材や、「水に関わる芸術や文化を調べ、その魅力を紹介しよう」という言語活動を設定し、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「社会に対する意見文を書く」で、障害のある人について考えを深める活動が例示されている。	
安全・防災や自然災害の扱い	・「意見をまとめる話し合いをする」で、話し合いのテーマとして「地域の高齢化と災害」が例示されている。 ・「法律の改正に関わる文章を読み比べる」といった言語活動で、自転車の運転に関する法律が例示されている。	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「グラフ・図を正しく読み取るには」というコラムで、女性就業者の割合と管理職に占める女性の割合が例示されている。	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、理解を深めるためのウェブ資料を閲覧できるよう工夫されている。	
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮されている。	

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）		第一
教科書番号		現国183-903
教科書名		高等学校 改訂版 標準現代の国語
(1) 内容		
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）		
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「話し方の基礎レッスン」「書き方の基礎レッスン」といった言語活動が掲載されており、話し言葉と書き言葉の特徴や表記・表現について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【情報の扱い方に関する事項】	・「適切な情報を集めるには」「情報を正しく引用するには」といったコラムが掲載されており、引用の仕方や必要性、推論の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。	
【話すこと・聞くこと】	・「読書の効用について自分の考えを発表しよう」「話し方の基礎レッスン」「相手に伝わる案内をする」といった言語活動を設定し、自分の考えが的確に伝わるよう、相手の反応を予想して話の構成や展開を工夫することができるよう配慮されている。	
【書くこと】	・「書き方の基礎レッスン」「地域の魅力を伝える紹介文を書く」「改善案を提案しよう」といった言語活動を設定し、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えたり、読み手からの助言などを踏まえて、自分の文章の特長や課題を捉え直したりすることができるよう工夫されている。	
【読むこと】	・「論理の展開を捉える」というコラムを掲載し、「具体と抽象」「対比」「主張と根拠」といった項目について解説し、読解におけるポイントを示すことで、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉えることができるよう工夫されている。	
b 読書に関する指導		
	・掲載している教材のテーマに関連する書籍を紹介する「読書のしるべ」という資料が巻頭に設けられている。 ・「なぜ本を読むのか」という教材や「読書の効用について自分の考えを発表しよう」といった言語活動を通して、読書に親しみがもてるよう工夫されている。	
《その他の項目》（各教科共通）		
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「『間』の感覚」「水の東西」といった教材や、「水に関わる芸術や文化を調べ、その魅力を紹介しよう」という言語活動を設定し、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。	
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「ステレオタイプの落とし穴」で、差別について言及している。 ・「社会に対する意見文を書く」で、障害のある人について考えを深める活動が例示されている。	
安全・防災や自然災害の扱い	・「意見をまとめる話し合いをする」で、話し合いのテーマとして「地域の高齢化と災害」が例示されている。 ・「法律の改正に関わる文章を読み比べる」といった言語活動で、自転車の運転に関する法律が例示されている。 ・「黄色い花束」の参考資料である視察先一覧で、世界の自然災害が記載されている。	
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし	
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「言葉遣いとアイデンティティ」で、ことばと性別の関係を述べている。	
(2) 構成上の工夫		
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、理解を深めるためのウェブ資料を閲覧できるよう工夫されている。	
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮されている。	

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	第一
教科書番号	現国713
教科書名	高等学校 現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「話し方の工夫」「書き方の基礎レッスン」といった言語活動が掲載されており、話し言葉と書き言葉の特徴や表記・表現について理解を深めることができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「情報の探索と選択」「情報源の明示」といった言語活動が掲載されており、情報の信頼性や吟味の仕方、引用の仕方や必要性への理解が深まるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「表現編」として「話して伝える」という単元を設定し、「話すこと・聞くこと」の学習を系統的に行うことができるよう、構成が工夫されている。
【書くこと】	・「表現編」として「書いて伝える」という単元を設定し、「書くこと」の学習を系統的に行うことができるよう、構成が工夫されている。
【読むこと】	・「論理分析」という単元を設け、「対比」「事実と意見」「主張と根拠」といったテーマを設定して教材を掲載することや、教材に「本文の分析」という言語活動を設定し、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・「評論のしるべ」「文学のしるべ」というコラムを掲載し、教材に関連した書籍を紹介している。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」「『間』の感覚」「無彩の色」といった教材で、文化に対する理解を深め、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「社会に対する意見文を書く」で、障害のある人について考えを深める活動が例示されている。
安全・防災や自然災害の扱い	・「合意形成のための話し合いを行う」という言語活動で、話し合いのテーマとして「地域の高齢化と災害」が例示されている。 ・「『文化』としての科学」で、サンフランシスコ地震、阪神淡路大震災の記述がある。 ・「法律の改正に関わる文章を読み比べる」といった言語活動で、自転車の運転に関する法律が例示されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、理解を深めるためのウェブ資料を閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	第一
教科書番号	現国715
教科書名	高等学校 標準現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「話し方の工夫」「書き方の基礎レッスン」といった言語活動が掲載されており、話し言葉と書き言葉の特徴や表記・表現について理解を深めることができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「情報の探索と選択」「情報源の明示」といった言語活動が掲載されており、情報の信頼性や吟味の仕方、引用の仕方や必要性への理解が深まるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「表現編」として「話して伝える」という単元を設定し、「話すこと・聞くこと」の学習を系統的に行うことができるよう、構成が工夫されている。
【書くこと】	・「表現編」として「書いて伝える」という単元を設定し、「書くこと」の学習を系統的に行うことができるよう、構成が工夫されている。
【読むこと】	・「論理分析」という単元を設け、「対比」「具体と抽象」「推論」といったテーマを設定して教材を掲載し、文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・掲載している教材のテーマに関連する書籍を紹介する「読書のしるべ」という資料が巻頭に設けられている。 ・「なぜ本を読むのか」という教材を通して、読書に親しみがもてるよう工夫されている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「水の東西」「[間]の感覚」といった教材で、文化に対する理解を深め、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「ステレオタイプの落とし穴」で、差別について言及している。
安全・防災や自然災害の扱い	・「法律の改正に関わる文章を読み比べる」といった言語活動で、自転車の運転に関する法律が例示されている。 ・「黄色い花束」の参考資料である視察先一覧で、世界の自然災害が記載されている。 ・「合意形成のための話し合いを行う」で、話し合いのテーマとして「地域の高齢化と災害」が例示されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「言葉遣いとアイデンティティ」で、ことばと性別の関係を述べている。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、理解を深めるためのウェブ資料を閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	第一
教科書番号	現国716◆
教科書名	高等学校 新編現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「話し方の工夫」「書き方の基礎レッスン」といった言語活動が掲載されており、話し言葉と書き言葉の特徴や表記・表現について理解を深めることができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「情報の探索と選択」「情報源の明示」といった言語活動が掲載されており、情報の信頼性や吟味の仕方、引用の仕方や必要性への理解が深まるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「表現編」として「話して伝える」という単元を設定し、「話すこと・聞くこと」の学習を系統的に行うことができるよう、構成が工夫されている。
【書くこと】	・「表現編」として「書いて伝える」という単元を設定し、「書くこと」の学習を系統的に行うことができるよう、構成が工夫されている。
【読むこと】	・「論理分析」という単元を設け、「対比」「具体と抽象」「推論」といったテーマを設定して教材を掲載し、文章の内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握できるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・掲載している教材のテーマに関連する書籍を紹介する「読書のしるべ」という資料が巻頭に設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「『間』の感覚」で、文化に対する理解を深め、文化の違いを比較しながらそれぞれの文化を尊重する考えをもてるよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「社会に対する意見文を書く」で、障害のある人について考えを深める活動が例示されている。
安全・防災や自然災害の扱い	・「法律の改正に関わる文章を読み比べる」といった言語活動で、自転車の運転に関する法律が例示されている。 ・「合意形成のための話し合いを行う」で、話し合いのテーマとして「地域の高齢化と災害」が例示されている。
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、理解を深めるためのウェブ資料を閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮されている。

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	桐原
教科書番号	現国212-901◆
教科書名	新 現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「文章作法」として、「『伝わる』文章を書くために」というコラムを掲載し、分かりやすくするための表現や、比喩、倒置法といった修辞を理解することができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「情報の扱い方」といったコラムが設けられており、推論の仕方や、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「表現の手法」というコラムを掲載し、「スピーチ」「インタビュー」「討論」「プレゼンテーション」について説明し、「話すこと・聞くこと」に関する言語活動を行う際のポイントを示すよう工夫されている。
【書くこと】	・「表現の手法」というコラムを掲載し、「意見文を書く」際のポイントを示すことや、「実用的な文章」として示された「学級日誌—日々の記録を残す」「文化祭の企画—相手に働きかける」といった言語活動によって、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えることができるよう工夫されている。
【読むこと】	・「評論解析A」「評論解析B」「評論解析C」といった単元を設けて評論を読み解くための学習活動を示し、文章の種類を踏まえて的確に要旨や要点を把握できるよう工夫されている。 ・複数の教材を通し、見解の共通点や相違点をまとめる言語活動が設けられており、複数の情報を相互に関連付けながら、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・各教材の筆者と出典紹介の後に、「次の一冊」として関連する書籍が取り上げられている。 ・「読書は必要か」という文章において、人生における読書の意味について話し合う言語活動が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「ほどほどのデザイン」「アラビア語を学ぶ」「納税は義務化」といった教材を通じて、他国との文化の違いを比較しながら、我が国の文化に対する関心を喚起するよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「新聞記事とバリアフリー」で、バリアフリーの現状と過去等について考えを深めることができるよう工夫されている。
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、本文の理解を深めるための資料が閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	記述なし

教科名	国語
科目名	現代の国語

発行者（略称）	桐原
教科書番号	現国717◆
教科書名	探求 現代の国語
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【言葉の特徴や使い方に関する事項】	・「文章作法」として、「『伝わる』文章を書くために」というコラムを掲載し、分かりやすくするための表現や、比喩、倒置法といった修辞を理解することができるよう工夫されている。
【情報の扱い方に関する事項】	・「情報の扱い方」といったコラムが設けられており、推論の仕方や、情報の妥当性や信頼性の吟味の仕方について理解を深めることができるよう工夫されている。
【話すこと・聞くこと】	・「表現の手法」というコラムを掲載し、「スピーチ」「プレゼンテーション」「インタビュー」「討論」について説明し、「話すこと・聞くこと」に関する言語活動を行う際のポイントを示すよう工夫されている。
【書くこと】	・「表現の手法」というコラムを掲載し、「意見文を書く」際のポイントを示すことや、「実用的な文章」として示された「学級日誌を書く」「文化祭を企画する」といった言語活動によって、目的や意図に応じて書かれているかなどを確かめて、文章全体を整えることができるよう工夫されている。
【読むこと】	・「評論解析A」「評論解析B」「評論解析C」といった単元を設けて評論を読み解くための学習活動を示し、文章の種類を踏まえて的確に要旨や要点を把握できるよう工夫されている。 ・複数の教材を通し、見解の共通点や相違点をまとめる言語活動が設けられており、複数の情報を相互に関連付けながら、自分の考えを深めることができるよう工夫されている。 ・教材ごとに「プロローグ解説」というコラムを設け、テーマについて解説し、理解が深まるよう工夫されている。
b 読書に関する指導	
	・各教材の筆者と出典紹介の後に、「次の一冊」として関連する書籍が取り上げられている。 ・「読書は必要か」という文章において、人生における読書の意味について話し合う言語活動が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	・「ほどほどのデザイン」「アラビア語を学ぶ」「納税は義務化」といった教材を通じて、他国との文化の違いを比較しながら、我が国の文化に対する関心を喚起するよう工夫されている。
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	・「新聞記事とバリアフリー」で、バリアフリーの現状と過去等について考えを深めることができるよう工夫されている。
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	・「庭」で、母親が家事を行うことへの記述がある。
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・二次元コードを読み込み、本文の理解を深めるための資料が閲覧できるよう工夫されている。
ユニバーサルデザインの視点	記述なし